



梅雨の晴れ間に、園庭を元気一杯駆け回る子ども達。汗をたくさんかいたら、衣服の調節や水分補給をしながら、大好きな戸外遊びを楽しんでいます。また園庭の隅では「ダンゴムシ、見つけたよ」「カタツムリ、いたよ」と自然に親しみ、新しい発見に目を輝かせています。これからは、夏ならではの遊びをたくさん取り入れ、水や泥、砂の感触を味わい楽しんでいきたいと思います。また、暑さで疲れが出やすい時期でもありますので、休息を十分に取り健康に夏を過ごしていきたいです。



お当番さん はいきてます

生活リズムが整い始めた5月中旬位から、お当番活動を始めました。当番表作りから始まり、自分の写真が貼ってある台紙に、ハサミで切った折り紙をのりで貼りました。完成すると、「早くお当番さんやりたいなあ」と楽しみに待つ子ども達。日替わりで当番表をめくり、2人1組で行っています。皆の前で、名前を言って自己紹介から始まるのですが、普段の生活発表の時は、恥ずかしがって言葉が出ない子たちも2人なら元気百倍。「えっ？こんなに大きな声が出せるの？」と思わせるくらい自信に満ち溢れています。給食時には、保育士に代わって「いただきます」「ごちそうさまでした」の挨拶や、生活の中で簡単なお手伝いを行っています。これからも、子ども達の活躍する姿を楽しみに見守っていききたいと思います。

メロディオン 始めました

進級した時から、「これ、なあ～に？」と気になっていたメロディオン。触れる前に、紙に描いた鍵盤に色テープを貼り「ドは赤だよ」「レはピンクだよ」と音の位置を分かりやすく知らせたり、5本の指を順序良く動かすことから始めてみました。6月に入ってから、個別でメロディオン練習を始めると、吹いたら音が出る仕組みに、戸惑う子もいましたが、徐々に慣れて楽しく音が出せるようになってきました。1つの曲を皆で弾けるようになることを目標に、楽しく触れていきたいと思います。

ま～るくくなって 輪になって

「手～をつなご～♪ み～んなで手～をつ～なご～♪」と園庭の中央で輪になり、むっくりくまさんという鬼ごっこを楽しんでいます。中央はクマ役の保育士。むっくりくまさんの歌に合わせて、寝ているくまさんが起きたところで、食べられないように逃げます。「キャーキャー！」言いながら、元気に逃げ回る子ども達はとっても楽しそうです。鬼ごっこが大好きな子ども達に、遊びを通し簡単なルールを知らせ、友達や保育士と遊ぶことの楽しさをこれからも伝えていきたいと思っています。

